

現在の洪水予報文の例

住民の判断・行動に繋がる情報を追加したイメージ

(現在)

川洪水予報第 号

国土交通省 地方整備局 気象庁 地方气象台 共同発表

平成××年××月××日××時××分

川洪水情報発表

(主文)

川の××市守山区・水位観測所では、危険水位を大幅に超える出水となる見込みですので、各地とも厳重な警戒をして下さい。

(現況文)

停滞前線と台風第14号により、降り始めの××日×時から××日×時までの、川流域の流域平均雨量は、410ミリに達しました。

また、所により1時間に70ミリの雨が降っています。

川の水位は××日×時現在、次のとおりになっています。

(1) 水位観測所(××市守山区)で6.01m(上昇中)

(予想文)

この雨は当分この状態が続くでしょう。

××日×時から××日×時までの、川流域の流域平均雨量は、40ミリの見込みです。

川の水位は××日×時には、次のように見込まれます。

(1) 水位観測所(××市守山区)で6.50m程度

(注意事項)

今回の出水は、平成××年×月の台風×号を上回る規模と見込まれます。

(イメージ)

川洪水予報第 号

国土交通省 地方整備局 気象庁 地方气象台 共同発表

平成××年××月××日××時××分

川洪水情報発表

(主文)

川の××市守山区・水位観測所(守山小学校前の水位計)では、危険水位(洪水により氾濫の起こるおそれがある水位)を大幅に超える出水となり、××日×時頃には、周りに比べて堤防の低い山田神社付近では越水による氾濫のおそれがあります。このため、概ね 地区から××地区にかけて、Bランクの浸水(路面浸水が主であるが、一部地盤の低いところでは床下浸水)が発生するおそれがあります。各地とも厳重な警戒をして下さい。

(雨量及び河川の現況水位)

停滞前線と台風第14号により、降り始めの××日×時から××日×時までの、川流域の流域平均雨量は、410ミリに達しました。

また、所により1時間に70ミリの雨が降っています。

川の水位は××日×時現在、次のとおりになっています。

(1) 水位観測所の水位は、6.01m となり山田大橋の桁下から2m 下がりのところまで上昇しており、引き続き上昇中です。

(2) 守山小学校から山田市役所までの区間の水位は堤防の上からおおむね1.5m 下がりのところまで上昇しており、引き続き上昇中です。

(3) 周りに比べて堤防の低い山田神社付近の水位は堤防の上から0.5m 下がりのところまで上昇しており、引き続き上昇中です。

(浸水の現況)

現在浸水している地区はありません。

(予想雨量及び河川水位の予測)

××日×時から××日×時までの、川流域の流域平均雨量は、40ミリの見込みです。

川の水位は××日×時には、次のように見込まれます。

(1) 水位観測所の水位は、6.50m 程度となり、山田大橋の桁下からおおむね1.5m 下がりのところまで上昇するおそれがあります。

(2) 守山小学校から山田市役所までの区間の水位は堤防の上からおおむね1.0m 下がりのところまで上昇するおそれがあります。

(3) 周りに比べて堤防の低い山田神社付近の水位は堤防の高さまで上昇するおそれがあります。

(浸水時刻、浸水範囲、浸水深の見通し)

(1) ××日×時頃には、周りに比べ堤防の低い山田神社付近では越水による氾濫のおそれがあります。

(2) 概ね 地区から××地区にかけて、Bランクの浸水(路面浸水が主であるが、一部の低いところでは床下浸水)が発生するおそれがあります。

(住民のとるべき行動)

・災害に備えてラジオや懐中電灯等の準備をしてください。

・川や水路などの危険な場所には近づかないでください。

・浸水が発生するおそれがある地区に住んでいる方は、被害ができるだけ少なくなるように、貴重品や自動車を高いところに移動させてください。

(注意事項)

今回の出水は、平成××年×月の台風×号を上回る規模と見込まれます。

現在の洪水予報文の例

住民の判断・行動に繋がる情報を追加したイメージ

(現在)

川洪水予報第 号

国土交通省 地方整備局 気象庁 地方気象台 共同発表

平成××年××月××日××時××分

川洪水情報発表

(主文)

川の××市守山区・水位観測所では、危険水位を大幅に超える出水となる見込みですので、各地とも厳重な警戒をして下さい。

(現況文)

停滞前線と台風第14号により、降り始めの××日×時から××日××時までの、川流域の流域平均雨量は、410ミリに達しました。

また、所により1時間に70ミリの雨が降っています。

川の水位は××日×時現在、次のとおりになっています。

(1) 水位観測所(××市守山区)で6.01m(上昇中)

(予想文)

この雨は当分この状態が続くでしょう。

××日×時から××日×時までの、川流域の流域平均雨量は、40ミリの見込みです。

川の水位は××日×時には、次のように見込まれます。

(1) 水位観測所(××市守山区)で6.50m程度

(注意事項)

今回の出水は、平成××年×月の台風×号を上回る規模と見込まれます。

(イメージ)

川洪水予報第 号

国土交通省 地方整備局 気象庁 地方気象台 共同発表

平成××年××月××日××時××分

川洪水情報発表

(主文)

川の××市守山区・水位観測所(守山小学校前の水位計)では、危険水位(洪水により氾濫のおそれがある水位)を1m上回っており、周りに比べて堤防の低い山田神社付近では越水が始まりました。このため、概ね 地区から××地区にかけて、Bランクの浸水(路面浸水が主であるが、一部の地盤の低いところでは床下浸水)が発生しています。

引き続き水位が上昇するおそれがあるため、山田神社付近では引き続き越水氾濫が続きます。そのため、概ね 地区から 地区にかけて、Dランクの浸水(多くの家屋が床上以上の浸水)が発生するおそれがあります。

避難場所、避難場所、連絡先を確認し、避難に必要なもの持参し、避難してください。

(雨量及び河川の現況水位)

停滞前線と台風第14号による、降り始めの××日×時から××日××時までの、川流域の流域平均雨量は、500ミリに達しました。また、所により1時間に70ミリの雨が降っています。

川の水位は××日×時現在、次のとおりになっています。

(1) 水位観測所の水位は7.01mとなり、山田大橋の桁下から1m 下がりのところまで上昇しており、引き続き上昇中です。

(2)守山小学校から山田市役所前付近の水位は堤防の上からおおむね0.5m 下がりのところまで上昇しており、引き続き上昇中です。

(3)周りに比べて堤防の低い山田神社付近では越水しています。

(浸水の現況)

地区から××地区にかけて、Bランクの浸水(路面浸水が主であるが、一部の地盤の低いところでは床下浸水)が発生しています。

(予想雨量及び河川水位の予測)

××日×時から××日×時までの、川流域の流域平均雨量は、80ミリの見込みです。

川の水位は××日×時には、次のように見込まれます。

(1) 水位観測所の水位は、7.30m程度となり、山田大橋の桁下からおおむね0.7m 下がりのところまで上昇するおそれがあります。

(2)守山小学校から山田市役所前付近の水位は堤防の上からおおむね0.2m 下がりのところまで上昇してきており、引き続き上昇するおそれがあります。

(3)周りに比べて堤防の低い山田神社付近では、引き続き越水しています。

(浸水時刻、浸水範囲、浸水深の見通し)

山田神社付近では更に大量の越水が生じるおそれがあります。このため、概ね 地区から 地区にかけて、Dランクの浸水(多くの家屋が床上以上の浸水)、 地区ではCランク(多くの家屋が床下浸水)、××地区ではBランク(路面浸水が主であるが、一部の地盤の低いところでは床下浸水)が発生するおそれがあります。

(住民のとるべき行動)

Dランクの浸水が発生するおそれのある地区の方は、避難場所、避難経路、連絡先を確認し、避難に必要なものを持参し、避難する必要があります。市町村が出す情報に十分注意してください。

(注意事項)

今回の出水は、平成××年×月の台風×号を上回る規模と見込まれます。

現在の渇水情報に関する記者発表の例

住民の判断・行動に繋がる情報を追加したイメージ

(現在)

(提案)

川水利調整協議会
平成××年××月××日××時××分

川水利調整協議会
平成××年××月××日××時××分

川水系では7月28日から第4次取水制限(上水25%、工水55%、農水55%)を実施しており、8月9日発表の1ヶ月予報によりますと、降雨は期待できず、現在の渇水調整を続けると8月下旬には貯水量が10%になると予想されます。

このため、川水利調整連絡協議会を開催し、以下の通り取水制限強化を図ることと決定しました。
8月15日9時より第5次制限 上水:33%、工水70%、農水70%

今後も節水のご協力をお願いします。

(現況)

川水系では、6月から少雨傾向が続き、6月、7月、8月の総降水量は20mm(平年比10%)という状況です。上流のダムでは、流入量 $2\text{ m}^3/\text{ s}$ であるところ、 $4\text{ m}^3/\text{ s}$ 放流し、流量の確保を図っていますが、川の基準地点(市××学校前)での水位は x m で、水深が x x cm となっており、地区の川下りは休止中です。

ダムの夏季の総貯水量 $50,000\text{ 千 m}^3$ のところ、その40%である $20,000\text{ 千 m}^3$ まで貯水量が減っています。

このような少雨傾向は、昭和50年に生じた××渇水に次ぐ規模のものです。

このため、川では7月28日から上水25%、工水55%、農水55%の取水制限を実施しており、**現在市では減圧給水を実施しています。**

(降雨、河川・ダムの貯水量の見通し)

8月9日発表の1ヶ月予報によりますと、今後しばらくは降雨は期待できず、このまま放流を続けると、8月下旬にはダムの貯水量は10%になると予想されます。

その場合、大型の魚類の生息できる水深を確保することができなくなるおそれがあります。

(取水・断水等に関する見通し及び住民のとりべき行動)

このため、

川水利調整連絡協議会を開催し、8月15日9時から上水:33%、工水70%、農水70%の取水制限に強化することとしました。

これに伴い、市では、夜間断水(22時~6時)を8月15日22時から実施します。

夜間断水が実施されますので、夜間使用する水を汲み置きなどが必要となります。

(このまま渇水が進行したときの取水・断水等に関する見通し及び住民のとりべき行動)

このまま雨が降らない場合には、9月上旬には貯水量が0になってしまいます。

このため、8月下旬からは更に取水制限を強化し、上水:40%、工水75%、農水75%とする必要があります。

この場合には、市で行われている断水を、半日断水(22時~10時)に強化する必要があります。

半日断水が実施されますと、洗面・歯磨や朝食用の水の汲み置きが必要となります。また、使い捨て食器など水道水が出ない生活に備えてください。